



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
公告方法	電子公告により、当社ホームページ (http://www.advanced-media.co.jp/ir/) に掲載いたします。なお、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

2020 Interim AMI Report

第23期 中間報告書

2019.04.01～2019.09.30

会社概要 (2019年9月30日現在)

会社名	株式会社アドバンスト・メディア
設立	1997年12月
資本金	68億7,175万円
取引銀行	三井住友銀行、みずほ銀行、他
所在地	本社 〒170-6042 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 42階 Tel:03-5958-1031 (代表) Fax:03-5958-1032
主要連結子会社	AMIVOICE THAI CO., LTD. (タイ王国) 株式会社グラモ 株式会社速記センターつくば AMIVOICE INTERNATIONAL LIMITED (香港) 株式会社Rixio
関連会社 業務提携先	True Voice Company Limited (タイ王国) Multimodal Technologies, LLC. (米国)

昨日のありえないを、明日のあたりまえに。

人と機械が声でつながり、話した言葉が情報としての価値を持つ。
「**AmiVoice®**」が実現するのは、人と機械、
人種や文化さえも超える、まったく新しいコミュニケーションです。
誰も想像さえしなかった未来を、明日のあたりまえとするために。
私たちアドバンスト・メディアの挑戦は、続きます。



連結業績概要

売上高

- BSR1（第一の成長エンジン）においては、CTI事業部が大幅に増収したこと等により前年同期比35.0%増となりました。
- BSR2（第二の成長エンジン）においては、ビジネス開発センターが大幅に増収したこと等から、前年同期比24.0%増となりました。
- 当社グループ全体では、前年同期比31.5%の増収となりました。

損益

営業利益

- BSR1（第一の成長エンジン）において、ほぼ全ての事業部で増益したこと等により前年同期比110.1%増と大幅な増益となりました。
- BSR2（第二の成長エンジン）においては、連結子会社のAMIVOICE THAI CO., LTD.とグラモの赤字幅拡大が影響し、前年同期比で減益となりました。
- 当社グループ全体では、BSR1（第一の成長エンジン）の大幅な増益によって、前年同期比で115.0%増と大幅な増益となりました。

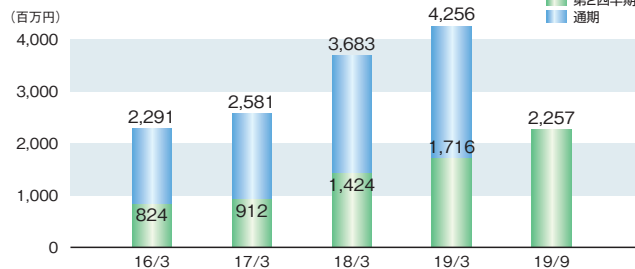
経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益

- 前年同期に為替差益を計上したものの当第2四半期連結累計期間では為替差損を計上したこと等から、前年同期比で減益となりました。

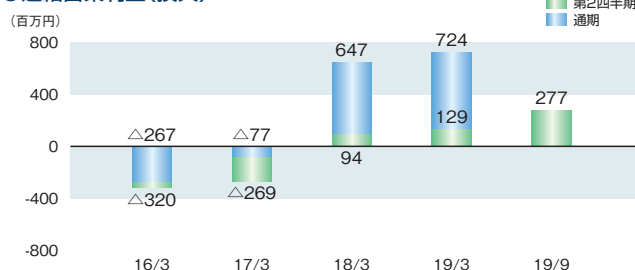
これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,257百万円（前年同期は売上高1,716百万円）、営業利益277百万円（前年同期は営業利益129百万円）、経常利益265百万円（前年同期は経常利益309百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は214百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益278百万円）となりました。

財務ハイライト

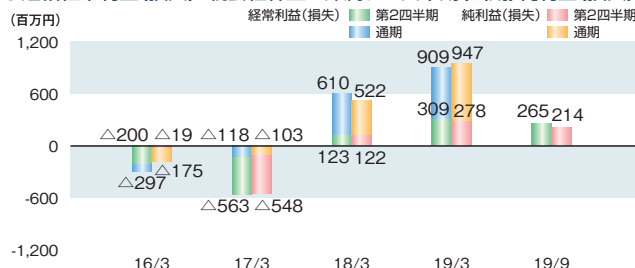
● 連結売上高



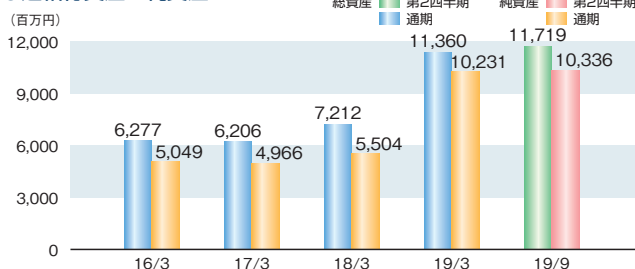
● 連結営業利益(損失)



● 連結経常利益(損失)・親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益(損失)



● 連結総資産・純資産



株主・投資家の皆様へ

株主の皆様には平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第23期（2020年3月期）中間報告書をお届けいたします。当社事業のご理解の一助となれば幸いです。

当社グループは、音声認識ビジネスを人工知能などの付加により、価値を増幅させたBSR（超音声認識）ビジネスに進化させ、2020年3月期までのBSR導入期、2023年3月期までのBSR展開期、2026年3月期までのBSR拡大期を経て、3年間の売上高をそれぞれ2倍（年平均30%増）、BSR拡大期の最終年度で営業利益率30%を実現することを計画しております。

そのような計画のもと、BSR導入期3カ年の最終年度である当連結会計年度につきましては、今までの主力のプロダクト販売やソリューションビジネスというフロービジネスの拡大と、新たなAmiVoice®クラウドプラットフォーム（ACP）とAmiVoice®クラウドサービス（ACS）のライセンス販売およびサブスクリプションビジネスを進めてまいります。

当第2四半期累計期間においては、当社のコア技術である「AI音声認識」（AIにより認識精度などが向上した音声認識：AmiVoice®）や「音声AI」（音声認識を含む音声処理を前提としたAI技術：AmiAgent®）による、ライセンス販売およびサブスクリプションビジネスとソリューションビジネスが堅調に推移いたしました。

その結果、売上高に関しましては前年同期比31.5%増と増収し、営業利益に関しましては前年同期比115.0%増と大幅な増益を実現し、増収増益の継続的な構造を強化することができました。

今後も当社グループ一丸となり、事業価値の増大による企業価値の向上に邁進してまいりますので、株主の皆様におかれましても、変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年12月
代表取締役会長兼社長
鈴木 清幸

決算ハイライト

売上高 2,257百万円 31.5%増収

- ✓BSR1（第一の成長エンジン）において、**CTI事業部が大幅に増収**し前年同期比35.0%増
- ✓BSR2（第二の成長エンジン）において、**ビジネス開発センターが大幅に増収**し前年同期比24.0%増

営業利益 277百万円 115.0%増益

- ✓BSR1（第一の成長エンジン）において、**ほぼ全ての事業部で増益**したこと等により前年同期比110.1%増と大幅な増益
- ✓BSR2（第二の成長エンジン）においては、**連結子会社のAMIVOICE THAI CO., LTD.とグラモの赤字幅拡大が影響**し前年同期比で減益

経常利益・四半期純利益 減益

- ✓前年同期に為替差益を計上したものの、当第2四半期連結累計期間では**為替差損を計上したこと**等から減益

事業拡大の取り組み実績

（BSR1）第一の成長エンジン



CTI事業／医療事業／VoXT事業
STF事業

売上高

1,782百万円
前年同期比 35.0%増

営業利益

467百万円
前年同期比 110.1%増

（BSR2）第二の成長エンジン



BDC／海外事業／AMIVOICE THAI
グラモ／速記センターつくば／Rixio

売上高

502百万円
前年同期比 24.0%増

営業利益

△190百万円
赤字幅拡大

**BSR1の事業拡大によって
当社グループ全体で増収増益を実現**

本社オフィス移転

この度、今後の一層の事業拡大および従業員の増加に対応すべく、2019年9月17日付けで本社オフィスを移転いたしました。

新オフィスは、「未来を連れてくる ～人が集う・刺激しあう・共に育つ～」をコンセプトにしており、社内コミュニケーションの活性化、組織間コミュニケーションの向上を目的としたコラボレーションスペースやオープンミーティングエリアを新設しました。

これを機に社員一同、より一層企業価値向上へ努力してまいります。

新住所

〒170-6042
東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 42階

